

# デジタル教材開発プロフェッショナル養成講座

## 受講案内【第3回目講座】

### 第3回 芸術健康系教科デジタル教材①



第3回講師 井上嘉名芽 氏  
青森県弘前市にある私立の東奥義塾高等学校で情報科教諭をしています。現在は高校3年生の担任をしています。また、Adobe Education Reader や Figma Community Advocate として活動しています。今回は、「Adobe Express」と「Figma」を使った情報デザインの基礎を一緒に学びましょう。

- 期日 令和5年8月19日(土)
- 時刻 13:00~17:00(30分前開場)
- 場所 教育学部2号館1階 103号室
- 準備物 ノートパソコン・タブレットPC
- 留意点
  - 持参していただくノートパソコン (WindowsOS、MacOS、ChromeOS) に Google Chrome ブラウザをインストールしておいてください。講座は Google Chrome ブラウザを使います。なお、iPad などのタブレットは今回の講座には向いていません。操作が限定されるからです。
  - Adobe Express と Figma のアカウントを参加者の Google アカウントで事前に取得してください。Adobe Express の教育版は学校として登録していなければ使えませんので今回は、学生ではなく、**一般でアカウントを作成してください。** Figma は教育版を取得するようにお願いいたします。「Figmaは教育版、Adobe Expressは一般」アカウントです。
- Adobe Express <https://express.adobe.com/ja-JP/sp/>
- Figma <https://www.figma.com/ja/education/>
  - Figma の方は上記 URL からアカウントを作る操作をして教育関係と認定されれば、月 2250 円のサブスクリプションが無料になります。現在の申請は自己申告制なので割と楽に申請が通ると思います。以前は英語のみの表示でしたが現在は日本語で表示されています。宜しくお願い致します。(右クリックで日本語に翻訳を使ってみましょう)



Google でサインインすると、2段階認証がスマホに来て、すぐに登録が完了します。Figma も登録できました。

教育のためのFIGMA

教室で使える、無料の最高級ツール

Figma と FigJam は、あらゆる種類のプロのデザイナー、エンジニア、メーカーによって使用されているデザインおよびコラボレーションのためのソフトウェアです。利用して、アイデアを練り、作品を作り、共有しましょう。学生や教員の方なら、すべて無料です。

資格認定を受ける

